

① 研究課題名

大腿骨近位部骨折患者の術後歩行能力に影響する因子の探求

② 研究母体

国立病院機構浜田医療センター

③ 研究目的

大腿骨近位部骨折患者の生命予後予測因子である歩行能力再獲得に影響する独立因子を探求すること

④ 利用・または提供する資料・情報の項目

通常診療で取得する情報および検査項目のみを使用する研究である。

調査項目：年齢、性別、身長、体重、簡易認知テストスコア、併存疾患、骨格筋量、握力、栄養指数、骨密度、手術待機時間、骨折型、術式、術後推定出血量、歩行器歩行開始までの期間、周術期合併症

⑤ 研究方法

単機関後方視的観察研究

当院で大腿骨近位部骨折に対して観血的手術をおこなった症例のうち、術前に歩行可能で術翌日から全荷重を許可した症例を対象とする。④に記載した調査項目について解析を行う。

⑥ 研究期間

令和2（2020）年1月～令和6（2024）年12月

⑦ 資料・情報の管理について責任を有する者（研究責任者・研究代表者）

所属 国立病院機構浜田医療センター

氏名 桑田 卓（整形外科医長）

連絡先 0855-25-0505（代表）

上記研究に賛同されない患者様は上記連絡先までご連絡ください。